日本弱酸性美容協会主催

第 17 回加齢美シンポジウムが開催されました。

髪は生きている。「弱酸性美容、ベル・ジュバンスを未来へ」

去る７月７日(月)、８日(火)の両日、東京は後楽園の文京シビックホール(大ホール)を会場に開催された加齢美シンポジウムは、６月半ばでチケットは完売し、内容の濃い講演プログラムが続く２日間とも大盛況のうちに幕を閉じました。
今回は、神の手を持つと賞賛される脳神経外科の世界的名医福島孝徳先生が、実に 24 年ぶりのご登場でしたが、医学界を始め各界から一流の先生方による講演があり、健康・美容・人生・社会をテーマに多彩で充実した講演内容が好評でした。

プログラムは以下のとおりです。
第１日目　開演　12:00～
● 山﨑光信理事長・・・基調講演

ベル・ジュバンス誕生 45 周年の今年、世界に類のないベル・ジュバンスの価値を原点に立ち返り振り返る――1980 年 7 月、山﨑伊久江は梅田玄勝博士とともに日本科学者会議で、弱酸性トリートメントで毛穴から有害物質ＰＣＢを出すことができた２年間の実験結果を発表しましたが、このデータに基づく事実を土台に、排泄美容としての弱酸性美容法の可能性をさらに探っていきたいと決意が表明されました。

基調講演後半には下田澄子名誉顧問が熱弁。
壁にぶつかった時は原点に帰りなさいと、先代山﨑伊久江会長は仰っていましたとの事。

● ＩＫＫＯ(豊田一幸)先生　(美容家)・・・「IKKO WORLD ～美の扉～」

マスコミで華やかな脚光を浴び人気を集めているＩＫＫＯさん。
美と夢の実現のため健康維持に努力されています。
健康法の一つに毎月のベル・ジュバンスヘアエステがあるとか。
一流を目指してここまで上り詰めた悩み多き人生の足跡が、二代目山﨑伊久江と山﨑伊久江美容研究会の山崎京子専務を交えたトーク形式で語られ、自ら作詞したシャンソンでも披露されました。

● 林覚乗先生(南蔵院住職)・・・「心ゆたかに生きる」

福岡の名刹、南蔵院二十三世住職として、また社会の様々な場で長年請われて行っている講話活動から、世の中の出来事や人の営みの底流に流れている愛の不変的な真実を、ユーモアを交えて生き生きと説いていただきました。感謝と感動の心を持って暮らすことの価値が、笑いと涙で納得できる楽しい講演内容でした。

● 福島孝徳先生(脳神経外科医)・・・「脳を守ろう　頭の病気に勝つ」

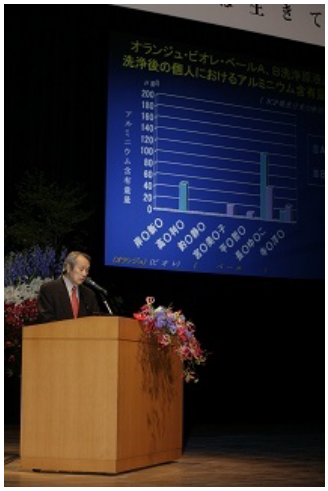
超過密な日程を割いてご講演くださった福島先生は、1 年 365 日休むことなく脳の難手術に立ち向かう“神の手を持つ”スーパードクター。「一発全治」を信条に、これまで世界中で 6000 人以上の患者さんに脳の手術を行ってきました。その超人的な日々を紹介しながら、スライドを使ってさまざまな脳の病気の現状や、早期発見・早期治療の大切さを訴えられました。

◎　テクニカルステージ　山﨑伊久江美容研究会講師陣による技術展示

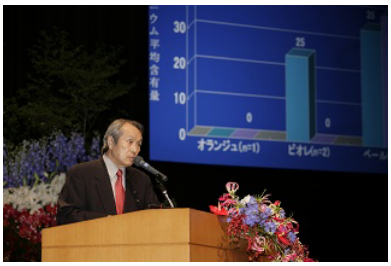
終了　17:30

第２日目　開演　10:00～

● 田澤賢次先生(富山大学名誉教授)・・・「ベル・ジュバンスとデトックス」



弱酸性美容法との出会いが、偶然手にした山﨑伊久江著「ヘアケア常識はウソだった」という本であったことから、ベル・ジュバンスとの興味深い縁を披露してくださいました。「弱酸性美容理論はデトックス理論そのものと言えます」と、ベル・ジュバンス洗浄廃液の分析実験に取り組んでこられた田澤先生の持論を、フットエステ洗浄廃液の分析でも確認できたことをスライドを交え報告してくださいました。



● 澤登雅一先生(三番町ごきげんクリニック院長)・・・「125 歳までごきげんに生きる！」

健康に長生きするために、正しい知識で自分の体を管理しましょう、と専門の血液内科のお立場からのアドバイス。アメリカで普及しているキレーション療法(血液をきれいにして若返る栄養処方)なども紹介し、老化には自然な老化と「不必要な老化」があること、血液をきれいにする栄養バランスこそアンチエイジングの要であることを教えていただきました。

● 櫻井よしこ先生(ジャーナリスト)「この国の行方」

加齢美シンポジウムではお馴染みの、櫻井先生の辛口政治・社会時評。今回は時節柄、洞爺湖で開催された地球温暖化対策会議(Ｇ８サミット)での日本の“不利な立場と選択”を痛烈に批評。省エネ先進国として世界にアピールできる立場であるのに、それが生かせない政府の姿勢の背景にある問題点とは・・・。私たち自身の暮らし方も含め鋭い視点に視野が開かれました。

◎　NPO 法人日本弱酸性美容協会イベント
全国の会員サロン(お客様)より集められた**愛の募金から、100 万円を贈呈**。
贈呈先　社会福祉法人　産経新聞厚生文化事業団東京支部(町田達生東京支部長)

この内容は産経新聞の紙面上でも、2008 年 7 月 17 日の朝刊で紹介されました。

終了　16:00

日本弱酸性美容協会は、ベル・ジュバンスサロン＝弱酸性美容室の全国組織です。
ベル・ジュバンスは、今年で誕生 45 周年。そして日本弱酸性美容協会は、1975 年に初代山﨑伊久江前会長が創設したW.B.H.A(ワールドビューティ＆ヘルスアソシエーション)を引き継いで、その活動は今年で 34 年目になります。

加齢美シンポジウムは協会創設以来ベル・ジュバンスの創始者初代山﨑伊久江の「美容を広い視野から学ぶ」「勉強にゴールなし」を目標に、毎回各界でご活躍の一流の先生方をお招きし、知識を得て視野を広げる会員の学びの場として回を追うごとに重要な機会になっています。

■この記事についてのお問い合わせは
日本弱酸性美容協会　本部事務局
03-3815-3815　まで
また、ベル・ジュバンス公式サイトでも、シンポジウム報告記事を順次アップしてまいります。ぜひご覧くださいませ。
http://www.bj1963.com/

2008/07/22